

政治④「日本の政治制度」

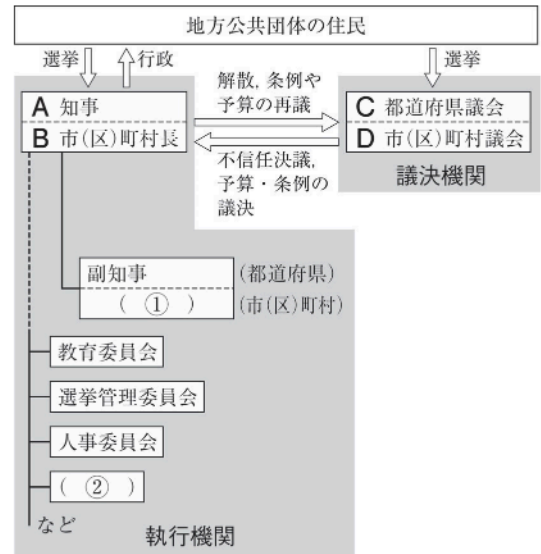
地方自治 C

🕒 7分

1. 地方自治の大まかなしくみを表した右の図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 図中のA・Bの職およびC・Dの議会の議員のうち、1つだけ、被選挙権があたえられる年齢が異なるものがある。それはどれか、A～Dの記号で答えなさい。また、選んだ職または議員について、被選挙権があたえられるのは満何歳以上か、答えなさい。

記号	[1]	年齢	満	歳	[2]
----	-----	----	---	---	-----



- (2) 図中の()について、次の問いに答えなさい。

① (①) は、Bを補佐する職を表している。このうち、市長を補佐する職を何というか。

[3]

② (②) は、地方公共団体の事務や財務が適正に行われているか調査する職である。この職を何というか。

[4]

- (3) 市長の解職(リコール)を有権者が直接請求する手続きについて、次の問いに答えなさい。

① 一般に、この直接請求を行うには、その市の有権者のうち、どれだけの割合の署名を集める必要があるか。分数で答えなさい。

分の 以上 [5]

② ①の署名が有効であると選挙管理委員会に認められた場合、その後、どのような取り扱いがされるか。正しいものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 市長は直ちに失職する。
- イ 市議会で採決が行われ、過半数の同意があると市長は失職する。
- ウ 住民投票が行われ、過半数の同意があると市長は失職する。
- エ その市がある都道府県の知事が同意すると市長は失職する。

[6]

次ページにつづく ▶▶▶

- (4) 図のように、日本の地方自治は、地方公共団体（地方自治体）が、住民の意思にもとづいて行うことを基本としている。次の文は、このことを定めた日本国憲法の条文である。文中の（ ）にあてはまる語句を答えなさい。

第92条 地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、（ ）に基いて、法律でこれを定める。

[7]

- (5) 右のグラフは、地方公共団体の歳入の内訳を表している。これを見て、次の問いに答えなさい。

地方税 44.8%	地方交付税 交付金 18.6	A 16.3	地方債 10.5	その他 9.8
--------------	----------------------	-----------	-------------	---------

- ① グラフ中のAの財源について説明した文と (2018年度) (2018/19年版「日本国勢図会」)

して最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 特定の活動を行うために用いるという条件のもとに国から支払われる、補助金などの財源。
- イ 地方公共団体の間に見られる財政力の格差を和らげるために国から支払われる、用途の自由な財源。
- ウ 地方公共団体が財源の不足を補うためにする、国からの借金。
- エ 地方公共団体が地方税とは別に徴収する、地方公共団体独自の税金。

[8]

- ② 近年、地方公共団体の財政の悪化をくいとめてきた取り組みとして不適當なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地方公共団体の職員を減らす。 イ 地方公共団体の財源を増やす。
- ウ 地方公共団体の業務を国に移す。 エ 地方公共団体が合併する。

[9]

- ③ 「三位一体の改革」の1つとして行われた税源移譲とは、どのような改革か。簡潔に答えなさい。

[10]